

足趾 IP 関節移植を伴う手指 PIP 関節再建症例に対する段階的装具療法および作業療法介入の臨床経過に関する症例報告

1. 研究の対象

2024 年 9 月から 2025 年 9 月までの期間に、南和歌山医療センターにて多発手指骨折に対して足趾 IP 関節移植を用いた PIP 関節再建術を施行し、術後に作業療法が介入した患者。

2. 研究目的・方法

多発手指骨折に対して足趾 IP 関節移植を用いた PIP 関節再建術を施行された症例について、診療録に記載された既存の情報を用いて、術後に実施した段階的装具療法および作業療法介入の内容とその臨床経過を後向きに整理し、今後の同様の希少症例に対する治療方針検討の参考とすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、診断名、受傷機転、手術内容、術後固定方法および装具療法の内容、装具変更の時期および目的、関節可動域（PIP・DIP・MP 関節）、握力、DASH スコア、合併症の有無、診療上必要に応じて撮影された単純 X 線画像（新たな撮影は行いません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒646-8558

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター

研究責任者：所属 リハビリテーション科

氏名 藤澤 秀生

電話：0739-26-7050